

SEPTEMBER

24



主催事業：マンスリー

プレーパークのご報告

参加家族：22組（73名）、職員2名、ボランティアリーダー5名



【活動報告】

6月に第1回目を実施して以降、夏休みのために休止していたプレーパークの、第2回目を行いました。前は30名程度の参加でしたが、今回は倍増の76名の方々が集まってくださり、「自分の責任で自由に遊ぶ」というプレーパークの理念に則って、楽しく過ごしていただきました。

それぞれの遊びの様子は次のとおりです。

【火起こし】

焚き火台の上に、落ちていた枝や葉っぱを集めて火起こしにチャレンジ！子どもたちは初めて見るファイヤースターターに興味津々でした。初めはうまく使いこなせず、「マッチの方がいい！」と言っていましたが、そのうちコツを掴んでうまく使えるようになると、得意そうにいろんな人に見せてくれる子もいました。その火でパンを焼いて、みんなで美味しくいただきました。

【お絵かき】

大きなダンボールに、筆やハケで好きなようにお絵かきをしました。海やお月さまを書いたり、素敵なドレスを描いたりしました。そのうち、手のひらや腕にも色をつけたりして、ダイナミックにお絵かきを楽しみました。



【ままごと】

水や泥を使って、おままごとをしているうちに、泥遊びに発展！お友だちで協力して、近くにある溝に水を入れて川を作ったりして楽しみました。

【木エクラフト】

端材を使って木工工作にチャレンジ！幼児の子たちも、初めてのかなづちに一生懸命です。前回プレーパークで木工工作をした子は、「今度はイスを作る！」と言って、お父さんに手伝ってもらいながら思い描いたものを形にしていきました。作ったものに色を塗って、素敵な作品を作っている子もいました。

【べっこうあめ】

前回なかなかうまくできなかったべっこうあめ作りに、今月もチャレンジです！今回は、おたまではなく、鍋でまとめて作ることに。しかも、色付きです！赤や青の食紅を使って、きれいな色を作りました。そして、なんと！またもや、失敗・・・うまく固まらず、来月再挑戦することになりました。研究に研究を重ねて、来月は必ず！皆さん楽しみにしてください。

【どんぐりごま】

自然の家に落ちているどんぐりを使って、どんぐりゴマを作りました。自分の好きなように色をぬったり模様を描いたりして、自分だけのどんぐりゴマを作りました。お父さんお母さんも一緒に作ってコマ回しの対決をしたりして、家族みんなで楽しんでいました。

「遊び」の定義は「自由」「自発性」「発展性」「楽しい」などなど様々な要素があります。その中には「指導者がいない」という要素もあります。プレーリーダーという存在はいますが、指導者（指導する人）ではなく、一緒に遊び、子どもたちに危険がないかを見極め、必要に応じて助言してくれる人です。倉敷市自然の家で行なっているプレーパークにもプレーリーダーがいます。みんな子どもと遊ぶのが大好きな人たちです。

次回のプレーパークは10月22日（土）です。10月もベッコウ飴作りに再々チャレンジします。リーダーも皆さんにお会いできるのを楽しみにしていますので、ぜひ来てくださいね！